

**マイクロメイツ、マニュアルの体系化や整備を最短 3 ヶ月で支援する
「マニュアルコンサルティングサービス」を提供開始
～現状分析、マニュアル整備、啓発・定着化の 3 つのフェーズで
企業の業務効率向上を支援～**

TIS インテックグループの株式会社マイクロメイツ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：羽方 聡、以下：マイクロメイツ）は、企業のマニュアルに関する課題の分析から計画立案、マニュアル作成・保守までを総合的に支援する「マニュアルコンサルティングサービス」の提供を 2025 年 8 月 6 日より開始したことを発表します。

本サービスは、マニュアルの棚卸しや評価結果をもとに、改善策や運用・保守体系を整備し、社内でマニュアルを作成・保守できる体制を最短 3 ヶ月で実現し、企業の業務効率向上を支援します。

■背景

昨今、生成 AI をはじめとするデジタル技術の急速な発展により、多くの企業においてデジタル化や生成 AI 等の導入による業務改善が進み、新しい業務プロセスや手順の整備と浸透が急務となっています。一方で、マニュアルが存在しない、見つからない、または最新化されていないことによる、業務効率の低下や、インシデント発生などの重大リスクにつながるケースが多く見受けられます。また、法改正に伴うマニュアルの改訂が追い付かないという声も散見されています。

こうした状況の未然防止や解決のために、多くの業務・操作マニュアル制作に携わってきたマイクロメイツは、企業それぞれの課題やニーズに沿ったマニュアルの作成・管理・保守などの体系づくりを総合的に支援する「マニュアルコンサルティングサービス」の提供に至りました。

■「マニュアルコンサルティングサービス」の特長

マイクロメイツ担当者によるヒアリングを実施し、以下 3 つのフェーズに分けて、マニュアルの体系化や整備を最短 3 ヶ月で支援します。

1. 現状分析フェーズ

現在のマニュアルの課題や改善点を整理し現状を把握。マニュアルをわかりやすさ・探しやすさ・統一性・デザイン・保守性の 5 つの観点から評価し、マニュアルの作成方法やスケジュールを検討、組織的なアプローチを実施。

<マニュアル評価のイメージ>

マニュアル評価 結果の概要

	機能要素	評価※	コメント	
機能性	目的性	一定の目的になっているか	2	●目的は「業務効率の向上」であり、業務効率の向上が認識できます。このマニュアルも目的が明確で、わかりやすいです。
	正確性	正しく確かであるか	—	●業務の正確性は確認できず、不明な点があります。
	検索性	検索しやすいか	1	●検索機能が有効で、目次から探すことができます。また、目次から探すこともできます。
操作性	理解性	わかりやすく、使いやすいか	2	●理解性は確認できず、不明な点があります。また、目次から探すこともできます。
	習得性	習って見よう、使ってみるか	—	●習得性は確認できず、不明な点があります。また、目次から探すこともできます。
	適用性	作業環境に左右されず読めるか	4	●適用性は確認できず、不明な点があります。また、目次から探すこともできます。
保守性	魅力性	人の心をひきつけ、読みたいくなるか	1	●魅力性は確認できず、不明な点があります。また、目次から探すこともできます。
	変更性	変更・整備・維持管理がしやすい	2	●変更性は確認できず、不明な点があります。また、目次から探すこともできます。

※今回の評価はあくまでも、提供されたマニュアルに記載された内容を中心とする範囲に限定しております。

また、弊社の経験値、およびユーザーを想定した視点に基づくものであり、しかも、その目的をマニュアルの品質向上のための課題抽出としています。そのため、プラス面よりも今後改善すべきマイナス面に重きを置いた評価になることを、事前にご理解ください。

2. 整備フェーズ

マニュアル作成のためのガイドラインを作成。マニュアルを新規作成、保守・更新する際に、本ガイドラインに従うことで一貫性を担保。また、マニュアルが活用されるための管理方法やツール、RAG (Retrieval-Augmented Generation) を導入し、複数のマニュアルや社内ドキュメントから必要な情報を迅速に検索する仕組みの導入も可能。

3. 啓発・定着化フェーズ

マニュアル作成の基礎から実践までを習得できる研修により、マニュアル作成の内製化を支援。また、社内で作成したマニュアルの精査や改善提案、利用状況や保守状態の定期診断を実施し、継続的にサポート。

<カリキュラム例>

項目	内容	時間配分 (計120分)
開始のご挨拶	マニュアル整備の概要 ※組織的にマニュアルを整備する意義など	10分 ○○様
1. 勉強会の概要	講師自己紹介/勉強会の進め方/マニュアルとは	45分
2. マニュアル作成の観点	作成時前提 (SW1H等) /作成時のルール/処理の流れ	マイクログメイツ
3. マニュアルの構成	1. マニュアルの構成 2. 記述ルール	
休憩		10分
4. マニュアル作成・編集の方法	1. 事前準備 2. マニュアルの構成とページ設定 3. スタイル設定 4. レイアウト設定	50分 マイクログメイツ ※デモ形式
5. 印刷・保存	1. 印刷 2. 保存	
6. その他	1. 注意事項	
終了のご挨拶		5分 ○○様

<販売価格>

250 万円～ (税抜)

※ 金額は文書量などの条件により変動

本サービスの詳細は以下をご参照ください。

<https://www.micromates.co.jp/service/manual-consulting.html>

■今後について

マイクロメイツは、「マニュアルコンサルティングサービス」の現状分析メニューと啓発・定着化メニューを拡充し、2025年から2027年までの累計売上高4,500万円を目指します。

また、企業における業務効率のさらなる向上に向けて、マニュアルの鮮度管理・更新作業を自動化するシステムの開発を予定しています。今後も企業の業務効率向上のために課題に寄り添ったソリューションとなるサービスを提供していきます。

株式会社マイクロメイツについて (<https://www.micromates.co.jp/>)

マイクロメイツは、企業活動におけるICT利用環境の向上を求めるお客さまに対して、「ユーザー定着化支援」、「マニュアル・FAQなどのドキュメント作成」、「コンタクトセンター構築運用」という領域における包括的なソリューションサービスを提供しています。さらに、業務の「可視化・課題抽出・最適化」を含むDX支援など、お客さまのビジネス変革をサポートします。常にユニークかつ高付加価値のサービスを創造提供することで、お客さまにとってのベストパートナーを目指します。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ2万人を超える社員が『ITで、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心としたさまざまな社会課題の解決に向けてITサービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社マイクロメイツ ソリューション本部 ビジネスプロセス定着化部

担当： 西井/尾崎

E-mail: infoweb@micromates.jp

お問い合わせ・資料請求フォーム

Web: <https://www.micromates.co.jp/contact/>